

SSH特別講義（第4回）・今週の華道部作品（9）

令和2年10月22日・23日

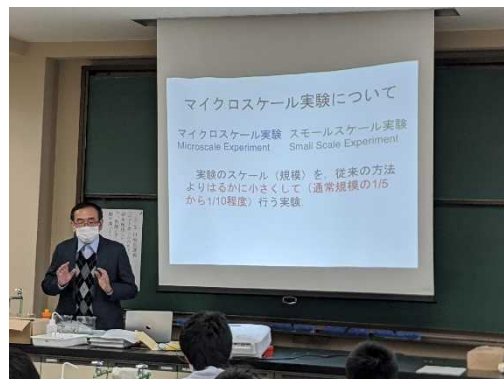
（SSH特別講義（第4回））

10月21日放課後、神戸女学院大学から中川先生にお越しいただき、第4回のSSH特別講義を実施しました。総合理学科1年生全員と、普通科の希望者が受講しました。

（講師紹介）

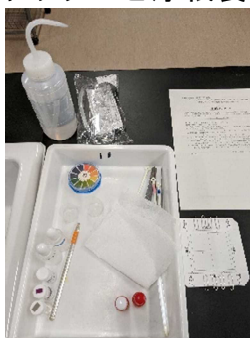
お名前：中川 徹夫 先生

ご所属：神戸女学院大学人間科学部環境・バイオサイエンス学科教授



（目的）サイエンス入門の授業の一環として、マイクロスケール実験の有用性を理解するとともに、特に化学分野の実験を行うことで、サイエンスの視野を広げる。

（内容）実験の規模を縮小させた環境に優しいマイクロスケール実験には、試薬の節減、実験廃棄物の削減、実験時間の短縮、個々の生徒による実験が可能等、さまざまな長所があるそうです。今回は、ペットボトルのキャップと厚紙製容器を用いたマイクロスケール実験をご指導いただき、酢酸やアンモニアの電離平衡の移動を調べました。時間省略のため、厚紙製容器の下準備等はほとんど中川先生が事前におこなっていただきました。保護メガネの着用など、実験を行う心構えも合わせてご指導いただきました。



（今週の華道部作品（9））

秋たけなわの風情です。シックです。いつもありがとう。



コスモス・ソリダコ・エニシダ・小菊